

災害対策用移動通信機器の無償貸与

【R4.11版】



孤立集落との情報連絡



災害復旧作業時の連絡



防災行政無線設備の被災

地方公共団体、災害復旧関係者の皆さん、災害発生時は勿論、災害発生のおそれがある時は、災害対策用移動通信機器の借り受けをご検討ください



※可搬型蓄電池は、無線機とのセットで貸出し
【仕様】・外形 W320×H514×D685(mm) ・重さ5.2Kg
・蓄電池容量2.5KWh ・出力AC100V コンセント2

移動通信機器貸与申込み先

東北総合通信局 無線通信部 陸上課
1 勤務時間内(平日8時30分～17時15分)の連絡先
TEL:022-221-0682 FAX:022-221-0607
2 勤務時間外の連絡先(平日夜間及び土日等)
(緊急時連絡用携帯) TEL:090-2277-3185
メール: rikujyou-toh@docomo.ne.jp

【配備台数】

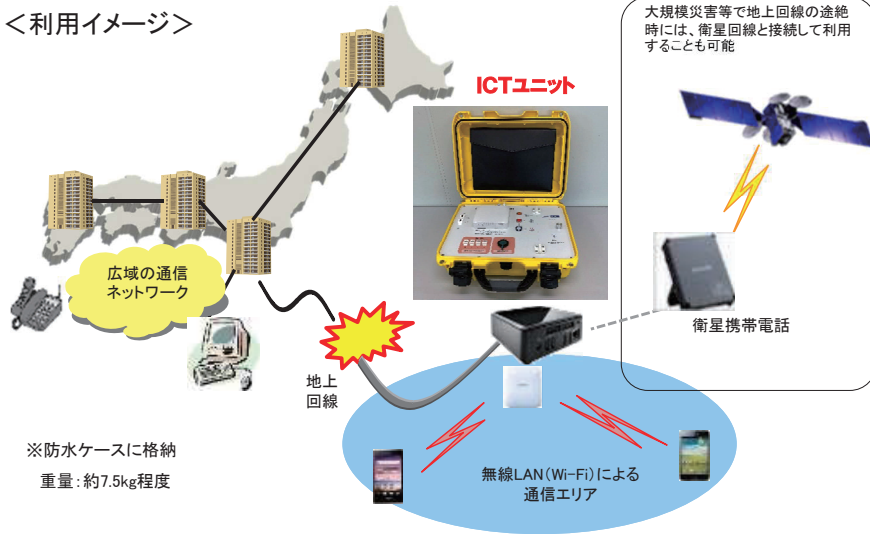
	衛星携帯 電話(※2)	MCA	簡易 無線	可搬型 蓄電池
総計 (※1)	317(50) 6(3)	280 10	1,065 90	12 1

※1 下段は、仙台市に配備されている台数。
※2 () 内の数値は、ワイドスターII専用Wi-Fiルータ数

災害対策用ICTユニットの無償貸与

代替庁舎に役場の機能を移した場合などにおいて、当該代替庁舎での外部との通信ネットワーク環境を応急で構築できる通信設備一式を防水型のトランクケース一つにまとめた設備(災害対策用ICTユニット)を、地方自治体等の要請に応じて貸与します。

<利用イメージ>



○ 災害対策用ICTユニットの特徴

- ① **内線通話(発信/着信)が可能**
個人の携帯端末を利用可能
普段使っている電話番号のまま発信、受信が可能。
- ② **アプリの簡単なインストール**
専用アプリをIP-PBX本体からダウンロード・インストールすることができる。

○ ICTユニットの概要

- ① 普段のスマートフォンやタブレットを活用した音声通話とデータ通信を提供(直径約100m範囲)
- ② 衛星回線・インターネット等との接続により、遠隔地との発信が可能
- ③ 防水ケースで持運べ、ワンボタンで利用開始が可能。基本装備バッテリー1本で8時間使用可。

ICTユニット貸与申込み先

東北総合通信局 防災対策推進室
1 勤務時間内(平日8時30分～17時15分)の連絡先 TEL:022-221-4333 FAX:022-221-0612
2 勤務時間外の連絡先(平日夜間及び土日等)(緊急時連絡用携帯) TEL:090-2601-7094
メール: chouseikan-toh@docomo.ne.jp

臨時災害放送局用機器の無償貸与

全国の地方総合通信局に配備されており、地方公共団体等からの要請に応じて機器貸出の体制を整備していますので、非常時の住民への情報提供手段としてご活用下さい。

《機器の仕様》



送信部諸元(超短波(FM)送信機)	
外形重量	幅504mm 高302mm 奥行655mm 29.5kg
送信可能周波数	76.1~94.9MHz
送信出力	10W ~ 100W
電波型式	F3E 及びF8E(モノラル及びステレオ)
消費電力	300W
空中線系	ダイポールアンテナ、伸縮マスト(1.3m~4.7m)、同軸ケーブル20m、ダミー抵抗(自然空冷式)

※本放送局の運用には電波法に基づく無線局(放送局)の免許が必要です。
【臨機の措置での免許が可能】
※本放送局を開設するには、以下の資格を有する、無線従事者の選任が必要です。

**第一級総合無線通信士 又は
第二級陸上無線技術士 以上**

臨時災害放送局用機器
貸与申込み先

音声調整装置諸元	
外形重量	幅504mm高302mm奥行654mm 27.5kg
音声ミキサ	(音声リミッタ付き)CDプレーヤー、USBポート、5chミキシング入力(XLR端子)
付属装置	マイクروفン(スタンド付き)、ヘッドフォン、電源ケーブル(ドラム30m)等

コミュニティ放送局との主な違い

	臨時災害放送局	コミュニティ放送
空中線電力	必要に応じ最小限	原則20Wまで
免許主体	地方公共団体等	民間法人等
免許の期間	必要な期間	5年間 (再免許あり)
無線従事者	1総通 又は 2陸技以上	2陸特以上

東北総合通信局 放送課

- 勤務時間内(平日8時30分~17時15分)の連絡先
TEL:022-221-0696 FAX:022-221-1808
- 勤務時間外の連絡先(平日夜間及び土日等)
(緊急時連絡用携帯) TEL:090-2365-0160
メール:housou-toh@docomo.ne.jp

災害対策用可搬型発電機の無償貸与

災害発生時はもちろん、災害発生のおそれがある時は、持ち運びに便利な「可搬型発電機」の借り受けをご検討ください

ガソリン発電機



LPG 発電機



《東北総合通信局配備の可搬型発電機(ガソリン、LPG)の概要》

発電機諸元	ガソリン発電機	LPG発電機
発電機寸法等	全長658mm×全幅482mm×全高570mm 重量61.2kg	全長547mm×全幅490mm×全高618mm 重量56.0kg
定格出力	AC 単相 100V 2.8kVA DC 12V 12A	AC 単相 100V 2.2kVA DC 12V 8.3A
周波数	50Hz/60Hz(切替式)	50Hz/60Hz(切替式)
稼働時間	23時間程度(外付タンク19.5L×2缶、 定格負荷時)	10時間程度(ボンベ10kg×1本、 3/4負荷時)
電源供給が可能な設備	避難所の照明、携帯電話の充電、 小規模の放送用送信設備など ※同型発電機2台による並列運転も可能 ※AC電源の取り口は、一般的なコンセントタイプ	避難所の照明、携帯電話の充電、 小規模の放送用送信設備など ※同型発電機2台による並列運転も可能 ※AC電源の取り口は、一般的なコンセントタイプ
貸与条件等	地方公共団体には無償で貸与します。(民間事業者には、適正な対価によって貸与します。) ※貸与後の燃料については、使用者により手配していただく必要があります。	

可搬型発電機貸与申込み先

東北総合通信局 総務課

- 勤務時間内(平日8時30分~17時15分)の連絡先
TEL:022-221-0602 FAX:022-221-0612
- 勤務時間外の連絡先(平日夜間及び土日等)
(緊急時連絡用携帯) TEL:090-2279-5470
メール:touhoku-soumu@docomo.ne.jp

可搬型発電機運搬車

ISUZU COMO
この車両で、ご希望の場所へ可搬型発電機を搬送します。

